

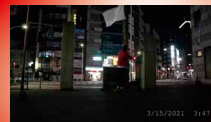
2025.6.1— 7.20

尾崎藍



キンマキ

下司悠太



トモトシ

NEW Days

中野岳



東野哲史

三田村光土里



大和楓

Art Center NEW

新編、新説、新釈、新考。日本において幕末維新时期はそれ以前に比べて、「新」と冠された書物が大量に出回ったのだといえます。西洋から進歩思想が流入し、目指すべき近代に向かって世の中が日々成長すると約束された時代。今後出る新刊に期待を寄せたのは、過去から未来へのリニアな意識に満たされていたからなのでしょう。



では今は？

表現の領域においては新しくあることはオブセッションのように感じられることもあって麻痺してくるし、ポストモダン以降、新しさは終焉した、なんて言われてもいる。でもその終焉を今、歴史的な取り決めや歴史的に新しくなければならないという要求、つまりリニアな「新しさ」から自由になることなのだと、ポジティブに捉えてみたい。そこでは、ニューメディアがプリミティブなものへと変わるかもしれないし、オールドマスターが現代的なあり方へと変わるかもしれない。



人が生きる限り変わり続けなければならないのと同じように、作品もまた過去のまま止まっていけないでしょう。そんな日々の生活のように変わり続けることの中にこそ、まだ見ぬ「新しさ」は現れるのではないだろうか。つまりこれは、まだ見ぬ「新しい日々 = **NEW Days**」に向けての展覧会なのです。

秋葉大介



入場料 一般 1000円、大学生 800円、高校生以下無料

展覧会関連イベント パフォーマンス、シンポジウム、トーク、ツアーなどを開催予定です。詳細はWebをご覧ください。

主催 一般社団法人 Ongoing **共催** 横浜市にぎわいスポーツ文化局

Art Center NEW

神奈川県横浜市西区みなとみらい5丁目1 新高島駅 B1F

E-mail info@artcenter-new.jp

Web <https://artcenter-new.jp/newdays>



横浜に新たに誕生する芸術複合施設「Art Center NEW」。ここでは、展覧会、音楽ライブ、トーク、ワークショップなど多彩な活動を通して「新しさ」とは何かを模索していきます。その第一弾企画として展覧会「NEW Days」を開催します。日々変化する生活や制作に着目し、若手からベテランまで幅広い年代のアーティストによる、絵画、映像、写真、インスタレーション、パフォーマンスなど多様な表現を紹介します。また会期中、展覧会と横浜に関連したイベントも開催しますので、初夏の横浜の散策と合わせてお気軽にお越しください。

Art Center NEW

design: Jujiro Maki

尾崎藍

セラミック、木材、石、野菜、塩
2023 - 2024
《藍 Jars》

下司悠太

大葉、切干大根、大豆、豚肉、米
2023
《日々》

中野岳

パフォーマンス、映像 7 分 46 秒、サウンド、ED
2018
《椅子取りゲーム》

三田村光土里

「また会うために私はつくる」のためのインスタレーション
恵比寿映像祭
2022
写真、映像、木材他

キンマキ

武蔵野美術大学 油絵研究室
助教 研究成果展
「beautiful name」展示風景
2024
全てキャンバスに油彩

トモトシ

《ミッシング・サン》
2021
シングルチャンネル映像 14 分 3 秒

東野哲史

《ブルースとブルース》
2024
脚立、平鍋、台車、マイク、マイクスタンド、アンプ、プロジェクター、広東米酒、龍の置物、米、封筒ほか

大和楓

《Flip the paper near the chin》
2023
木材、新聞紙、バンド
撮影・井波吉太郎